

《目 次》

第1 現状、課題と基本方針

1	空家等問題の現状	1
(1)	計画策定の背景	1
(2)	空家の状況	2
(3)	人口及び世帯数の推移	2
(4)	空家の現状・推移	3
2	課題	5
(1)	所有者による不適切な管理	5
(2)	近隣や地域全体への悪影響	5
(3)	空家等を取りまく各種施策の課題	5
3	対策の基本方針	6
(1)	基本方針	6
(2)	計画の位置づけ	6
4	対象地区	7
(1)	基本区域	7
(2)	重点区域	7
5	対象空家等の種類	8

第2 計画期間

1	計画期間	9
2	計画の改訂	9

第3 実施する空家等対策に関する事項

1	予防対策	10
	(1) 空家等の実態調査の実施	10
	(2) <u>所有者</u> による適正管理の徹底	11
	(3) 条例に基づく指導	12
	(4) 適切な状況の把握	13
2	特定空家等に対する措置	14
	(1) 措置実施の方針	14
	(2) 判断基準	14
	(3) 措置実施の手続き等	16
	(4) 税制上の措置	19
3	空家等及びその跡地の活用促進	20
	(1) 関係団体との連携	20
	(2) 住み替え支援の促進	20
	(3) <u>空家</u> (空き地)バンク制度の構築	21
	(4) 空家等の用途転換に対する支援	22
	(5) <u>空家</u> 解体後の跡地利用	22
4	空家等に対する他法令による諸規制等	23
5	支援措置	24
	(1) 行田市老朽空き家等解体補助金交付制度	24
	(2) 木造住宅耐震診断、改修補助制度	24
	(3) 良質な住宅ストックの促進	25
	(4) 空き家対策ローンの活用	25
	(5) 子育て世帯定住促進奨励金事業	26
	(6) 起業家支援助成事業	26
	(7) 行田市Uターン創業者事業	27

第4 空家等対策に関する情報・体制の整備

1 データベースの整備	28
(1) 空家等データベースの整備	28
(2) 情報共有	28
2 連携体制の整備	29
(1) 相談窓口の整備	29
(2) 埼玉県空家等対策連絡会議	30
(3) 行田市空家等対策協議会	30
(4) 行田市空家等対策庁内連携会議	30

第5 計画の目標とロードマップ

1 計画の目標	31
2 計画のロードマップ	31
■資料編	33